

PERSADA (インドネシア元日本留学生協会)
ダルマプルサダ大学 監修

日本の窓口® 日本留学案内2018 インドネシア語版 刊行のご案内



媒体概要

2017年版 表紙

■ 媒体名

「日本の窓口®・日本留学案内2018」
インドネシア語版

■ 企画・監修・出版・配布

PERSADA (インドネシア元日本留学生協会)
ダルマプルサダ大学 (インドネシア・ジャカルタ)

■ 共同企画・編集・印刷

一般社団法人国際人流振興協会

■ 後援・推薦・協力・協賛

日本私立大学団体連合会
一般社団法人応用日本語教育協会
大使館 (申請中)

■ 発行時期 2017年9月下旬

■ 発行部数 10,000部

刊行趣旨

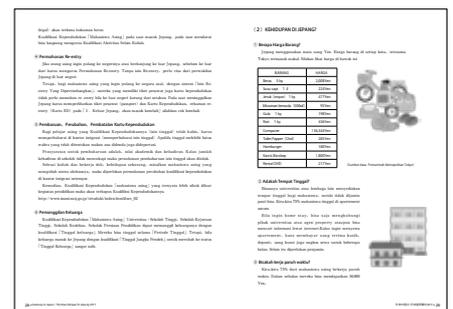
■ 日本とインドネシアは2018年に国交樹立60周年を迎えます。インドネシア経済の急速な発展により日系企業の進出がすすむなど、日本との経済交流はいつその拡大を続け、日本語学習者の数は中国に次いで世界第2位となっています(2015年/国際交流基金調べ)。アニメや音楽などをはじめとする日本文化の定着や、日系企業の現地での雇用拡大を考えれば、今後もさらに日本語学習者が増えることが見込まれます。しかし一方で、インドネシアから日本への留学生数はわずか4,630人、国・地域別では第6位にとどまっています(2016年)。一般社団法人国際人流振興協会では、インドネシアにおける日本語教育の拠点であるPERSADA(インドネシア元日本留学生協会)、およびダルマプルサダ大学と交流を重ねながらその背景を探ってまいりましたが、現地において日本留学に関する情報が総じて少ないことが最大の理由であると考え、昨年より共同企画・編集の形でインドネシア語版「日本の窓口®・日本留学案内」を制作しております。日本留学の予備軍ともいえる現地日本語学習者に正確な留学情報を提供することで、インドネシアからの留学生増加に大いに寄与するものと期待しております。

配布先

- インドネシア国内の日本語能力試験(2017年12月3日)会場※ 5,000部
 ※国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が実施する世界最大の日本語検定試験。海外では69の国と地域で実施されていますが、インドネシアでは**PERSADA**(インドネシア元日本留学生協会)が実施団体となっています。ジャカルタのダルマプルサダ大学ほか全国7大学(バンドン、スラバヤ、メダン、ジョグジャカルタ、パダン、デンパサール、マナド)が試験会場となり、受験者数は毎年約10,000人を数えます。
- ダルマプルサダ大学 1,000部
- **PERSADA** 支部(全国13カ所) 500部
- 現地で日本語教育を実施する高校 500部
- **JASSO**(日本学生支援機構)主催の**日本留学フェア**※(2017年10月7日・8日)で配布 2,000部
 ※**PERSADA**が共催団体として実施。2016年はジャカルタ、スラバヤで開催され約5,000人が来場。
- その他 1,000部 ・全国主要大学校内説明会等にて活用

編集内容

- A4判/総頁数 100頁を予定
- 総合解説 約30頁
 日本・インドネシアの教育制度の解説
 日本留学のルールと手続き(日本入国前・入国直後・滞在中・帰国準備)
 日本留学費用等に関する解説
 卒業後の進路、日本での就職 ほか
- 学校情報(広告頁) 50頁
 個別学校の教育内容、特色、学生支援体制など
- 就職情報(広告頁) 20頁



掲載料金

〈カラー〉フリーデザイン	1ページ ¥300,000	完全データでの入稿が可能です。また、データ制作料・翻訳料等については別途ご相談ください。
〈モノクロ〉統一形式	1ページ ¥160,000※	翻訳料込み

※2017年版掲載校および国際人流振興協会会員校は割引料金¥120,000となります。

(金額は全て税別)



お申込方法

- 別紙申込書に必要事項をご記入の上、FAX(03-6455-5387)またはメール(ip-info@ipesa.org宛)にてお送りください。

お申込締切

- 2017年 7月20日(木)

お問合せ

- 一般社団法人国際人流振興協会 事務局
 E-mail: ip-info@ipesa.org
 TEL 03-6455-5474(平日10:00~17:00)

PERSADA (インドネシア元日本留学生協会) とは

■ 元日本の大学等への留学生や、長期研修生を会員として1963年に設立された非営利組織です。ジャカルタに本部を置き、インドネシア国内の13カ所に支部があります。現在、正会員 (active members) は1,200人で、このほかに数千人の支持者がいます。

インドネシアでは1960年から1964年にかけて1,000人以上の国費による留学生と研修生が日本に派遣され、北海道から鹿児島に至る各地の大学等で工業技術や商業、医学、芸術を学びました。このほかにも、私費留学生や

日本政府派遣の留学生も多く、留学生たちは当時の日本人から勤勉の大切さを学び、生産技術や生産管理の能力を身につけて帰国しました。そののち、インドネシア各地の様々な国営企業、病院、銀行、ホテル、大学などに勤務した者のほか、約2割が日系民間企業の従業員となりました。さらにこの留学生グループは日本の武道に基づく伝統的な価値観を紹介し、その普及に努めま



した。そして日本で身につけた価値観を生かしたいという強い思いから、このグループが母体となって1963年にPERSADA (インドネシア元日本留学生協会) が設立されました。さらにPERSADAのメンバーが一丸となって1986年にダルマプルサダ大学を創設、またジャカルタ以外の地域にも様々な日本語の教育機関を設置しました。以来、インドネシアと日本の架け橋になる使命を果たすことを目的として活動を続けています。



ダルマプルサダ大学とは



■ 1986年にインドネシア・日本友好協会 (PJI) とPERSADA (インドネシア元日本留学生協会) が協力し、留学生たちの経験を母国の発展に活かすため、インドネシア・日本両国への感謝の証として設立された私立大学です。

2016年には創立30周年を迎えました。学部は文学部、工学部、海洋工学部、経済学部の計4学部および大学院に再生エネルギー研究科が設置されています。2015年末現在の学生数は約3,400名です。

大学では学生全員が日本語と英語を学習します。日本のものづくり精神にならい、インドネシアで随一の産業人材を育成する「ものづくり大学」になるべく教育プログラムを組んでいます。2013年11月21日、日本の産業技術大学院大学 (AIIT) が事務局を務めている、アジアにおける高度専門職人材育成のための国際組織である「アジア高度専門職人材ネットワーク (APEN)」に、アセアン及び東アジアの大学で14番目の正式加盟を果たしました。日本企業との提携によるインターンシップの実施なども多く、卒業生の約24.5%が日系企業へ就職しています。また、日本の大学との教育協定や共同研究も数多く行っています。

アセアン元日本留学生評議会 (ASCOJA) とは

■ ASCOJA (ASEAN Council of Japan Alumni) は、ASEAN (東南アジア諸国連合) 結成10周年にあたる1974年に故福田赳夫元首相 (当時の大蔵大臣) の呼びかけで始まった外務省招聘事業「東南アジア元日本留学者の集い」で交流を深めた各参加者たちを中心となり、1977年6月に設立されました。

ASEAN 10か国のうち9か国が元日本留学生の会を設けて ASCOJA の会員となっており、ひとつの支部が2年を任期として議長を務めます。各国の元留学生会は、ASCOJA と協力することで目標をより効率的に達成することができます。福田元首相が提唱した「心と心の触れ合い」の精神が組織の理念の基礎となっています。

日本政府は、ASCOJA が選考した留学生を受け入れ、ASCOJA の理事会を開催したり年1回の元留学生の集いを支援しています。

★ PERSADA (インドネシア元日本留学生協会) は ASCJA の中核メンバーです。

参考資料

海外の日本語学習者数

国際交流基金「海外日本語教育機関調査結果」から

順位	国・地域名	2003年	2006年	2009年	2012年	2015年	2003-2015 増減率 (%)
1	中国	387,924	684,366	827,171	1,046,490	953,283	145.7
2	インドネシア	85,221	272,719	716,353	872,406	745,125	774.3
3	韓国	894,131	910,957	964,014	840,187	556,237	▲ 37.8
4	オーストラリア	381,954	366,165	275,710	296,672	357,348	▲ 6.4
5	台湾	128,641	191,367	247,641	232,967	220,045	71.1
6	タイ	54,884	71,083	78,802	155,939	173,817	216.7
7	米国	140,200	117,969	141,244	129,616	170,998	22.0
8	ベトナム	18,029	29,982	44,272	46,762	64,863	259.8

インドネシアにおける日本語学習者の数は2003年以降爆発的な増加を見せ、2012年からは中国に次いで世界第2位となっている。東南アジア全体の経済成長や日本ブームの拡大が追い風となっているとはいえ、その増加の勢いは各国と比較しても頭抜けている。しかし一方で、実際に日本に留学する者の数はわずか4,600人(2016年度)で、国別ランキングでは6位にとどまっている。国内の日本語学習者の規模を考えれば、潜在的な留学ニーズを掘り起こすことで、今後日本への留学生数が一気に増える可能性を秘めている。

主要国の来日留学生数の推移 (2007年～2016年)

国・地域 \ 年	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
インドネシア	1,596	1,791	1,996	2,190	2,162	2,276	2,787	3,188	3,600	4,630
中国	71,277	72,766	79,082	86,173	87,533	86,324	97,875	94,399	94,111	98,483
ベトナム	2,582	2,873	3,199	3,597	4,033	4,373	13,799	26,439	38,882	53,807
韓国	17,274	18,862	19,605	20,202	17,640	16,651	17,283	15,777	15,279	15,457
留学生総数	105,614	110,270	118,839	127,623	163,697	161,848	168,145	184,155	208,379	239,287

日本学生支援機構 (JASSO) 「外国人留学生在籍状況調査」から
※留学生総数には2011年から日本語教育機関の在籍者も含まれています。

一般社団法人国際人流振興協会 について

■ 設立 2014年

■ 事務局所在地 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-5-15 ストークメイジ203
TEL : 03-6455-5474 FAX : 03-6455-5387 URL : <http://www.ipesa.org/>

■ 主な活動記録

2017年 5月 「2017年 日本留学・就職フェア in Seoul」(主催) 共催/社団法人韓日協会

2017年 4月 「外国人留学生就職説明会」(主催)
共催/株式会社アルバイトタイムス、株式会社オリジネーター

2017年 2月 「セミナー・介護福祉人材需要と外国人留生活用の可能性」(主催)
共催/学校法人敬心学園、学校法人新井学園、学校法人秋葉学園

2017年 2月 「ミャンマージョブフェア 2017」(後援) 主催/株式会社アルバイトタイムス

2016年 12月 「マルチリンガル外国人留学生採用活用・促進セミナー」(主催)
共催/株式会社オリジネーター、株式会社アルバイトタイムス

2016年 7月 「ミャンマージョブフェア 2016」(後援) 主催/株式会社アルバイトタイムス

2016年 5月 「2016年 日本留学・就職フェア in Seoul」(主催) 共催/社団法人韓日協会

2016年 5月 「外国人留学生就職説明会」(主催)
共催/一般財団法人日本教育基盤財団、株式会社アルバイトタイムス、株式会社オリジネーター

2016年 1月 「第2回外国人留学生・採用促進セミナー」(協力) 主催/一般財団法人日本教育基盤財団

2015年 11月 「ダルマプルサダ大学 (ジャカルタ)、パジャジャラン大学 (バンドン) 学内説明会」(主催)
共催/株式会社リードガイダンス